

# 申 述 書

在マイアミ日本国総領事殿

私、 \_\_\_\_\_ は、 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

アメリカ合衆国 \_\_\_\_\_ 州 \_\_\_\_\_ 郡

第 \_\_\_\_\_ 回巡回裁判所において、 \_\_\_\_\_ を原告、

\_\_\_\_\_ を被告とする離婚判決を受け、

当該判決は \_\_\_\_\_ 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ に確定したところですが、

被告は民事訴訟法第118条に規定する裁判の開始に必要とされる適法な呼出しを

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

\_\_\_\_\_ (印)